

ハラスメント・ゼロで新しい市役所へ

～その悩み、組織で受け止めます。あなたの「おかしい」が組織を救う～

米原市役所ハラスメント撲滅宣言

ハラスメントに悩み続けている職員や、見聞きしても「何もしなかった」という職員がいる現状を、私はとても重く受け止めています。

本市の「米原市人材育成・確保基本方針」では、職員のウェルビーイングの向上が、市民の幸せの最大化に貢献することを定めています。あらゆるハラスメントを根絶し、誰もが安心して働ける環境を守り抜くことは、私の使命です。

そこで、皆さんに約束し、実行してほしい4つのことがあります。

1. 「古い価値観」を捨て、ハラスメントを見逃さない責任を

時代は大きく変化しています。「昔はこうだった」「これくらいは当たり前」という考え方は通用しません。威圧的な言動や偏見、そしてそれらを見過ごす空気は、私たちの組織を内側から壊すリスクでしかありません。仲間の異変に気づき、声をかけること、組織に報告することは「大切な責務」です。お互いを尊重し、守り合う、風通しの良い職場を全員でつくっていきましょう。

2. 相談は、組織を良くする「勇気ある貢献」です

もし今、あなたが理不尽な言動に悩み、心を痛めているのなら、どうか「自分さえ我慢すれば」と思わないでください。あなたが声を上げることは、職場の歪みを知らせてくれた「勇気ある貢献」です。その声を、私は心から称えます。あなたの一歩が、同じ悩みを持つ仲間を救い、組織を変える原動力になります。

3. 相談者を全力で守ります

相談者の保護は組織としての最優先事項であり、相談したことで不利益を被るようなことは、私が断じて許しません。本市には、「米原市職員のハラスメントの防止等に関する指針」に基づく相談窓口を設けています。あなたの「おかしい」という感覚を、組織を良くするための大切な声として、誠実に、責任を持って受け止めます。

4. 理不尽な要求（カスタマーハラスメント）に、組織として毅然と立ち向かいます

市民の皆様への誠実な対応は私たちの基本ですが、職員の人格を否定する言動や社会通念を超える過剰な要求に、あなたが一人で耐える必要はありません。これらを「仕方のないこと」と放置せず、組織としてあなたを守り抜きます。公務に誇りを持って働ける環境を、外部からの不当な圧力に対しても徹底して守ることを約束します。

「米原市を良くしたい」という志を持って入庁した皆さんの想いを、ハラスメントによって折ることはさせません。

ハラスメント行為を指摘できる組織、ハラスメント行為を見過ごさない、許さない組織を目指し、共に「ハラスメント・ゼロの新しい市役所」をつくり上げていきましょう。

令和8年（2026年）7月

米 原 市 長 角 田 航 也